

電子取引システム（CH）

■ 初期設定手順（Microsoft Edge版）

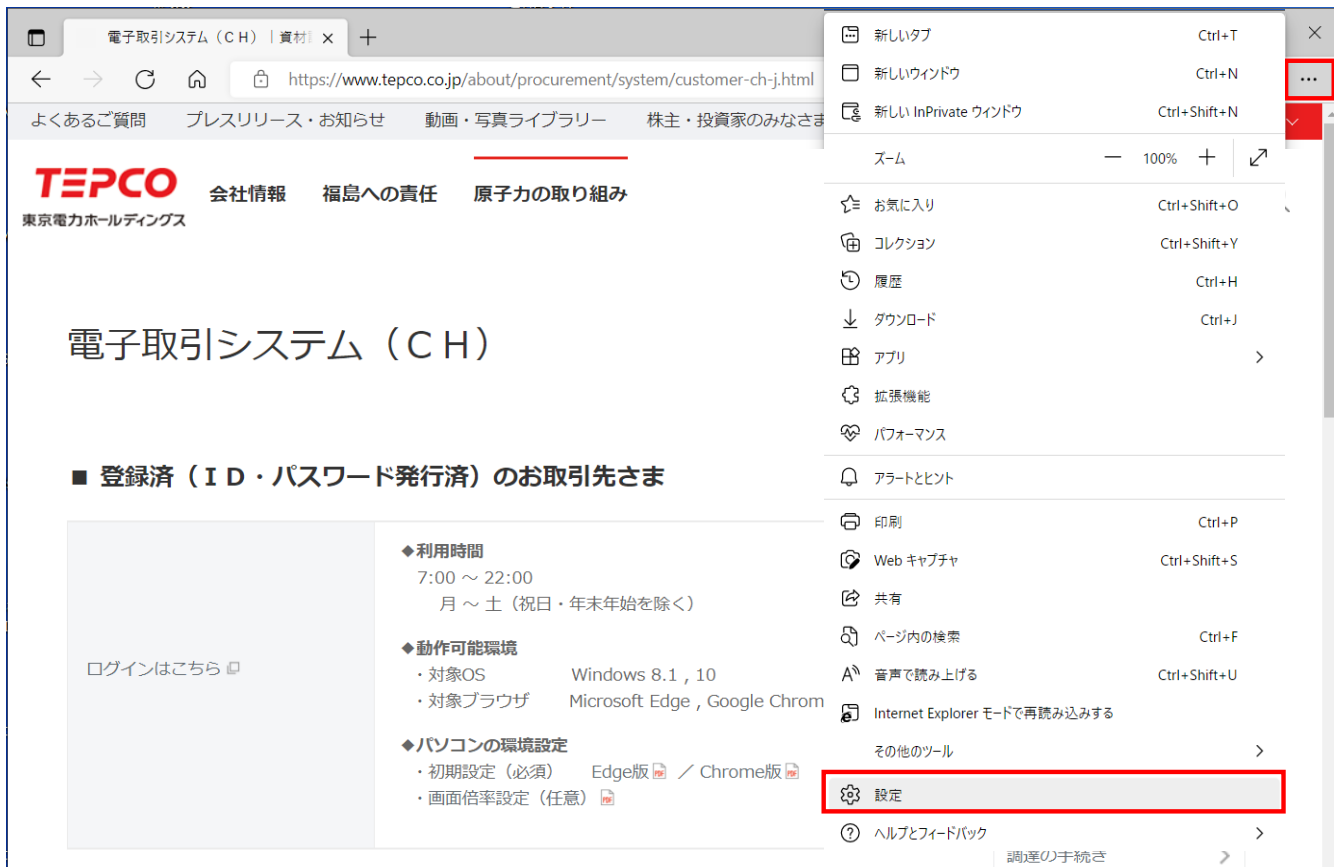
<目次>

1. ポップアップブロックの設定について
2. Cookieの設定について
3. JavaScriptの設定について
4. PDFの設定・閲覧について
 - 4.1. PDFファイル閲覧までのフロー
 - 4.2. 標準PDFビューアーの設定方法
 - 4.3. 「電子取引システム（CH）」のPDFファイル閲覧方法
5. キャッシュクリアについて

1. ポップアップブロックの設定について

Microsoft Edgeのデフォルト設定では、ポップアップブロックが有効となっています。
ポップアップブロックが**有効になっている場合**、「電子取引システム（CH）」の画面が表示されないため、下記の設定を行う必要があります。

① Microsoft Edgeを開き、画面右上の「設定など」ボタンから、「設定」を選択してください。

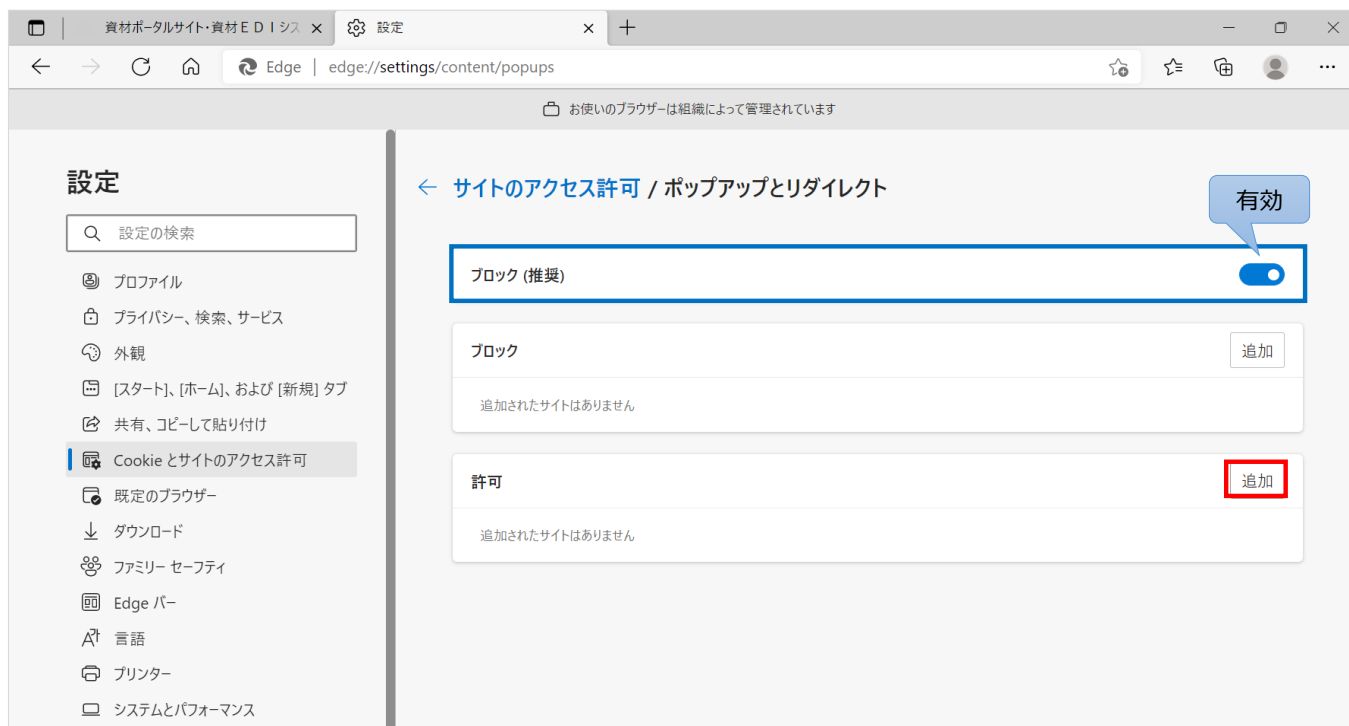


② 画面左メニューの「Cookieとサイトのアクセス許可」を選択し、「ポップアップとリダイレクト」をクリックしてください。



③「ブロック（推奨）」が有効になっている場合は、「許可」の「追加」ボタンをクリックします。

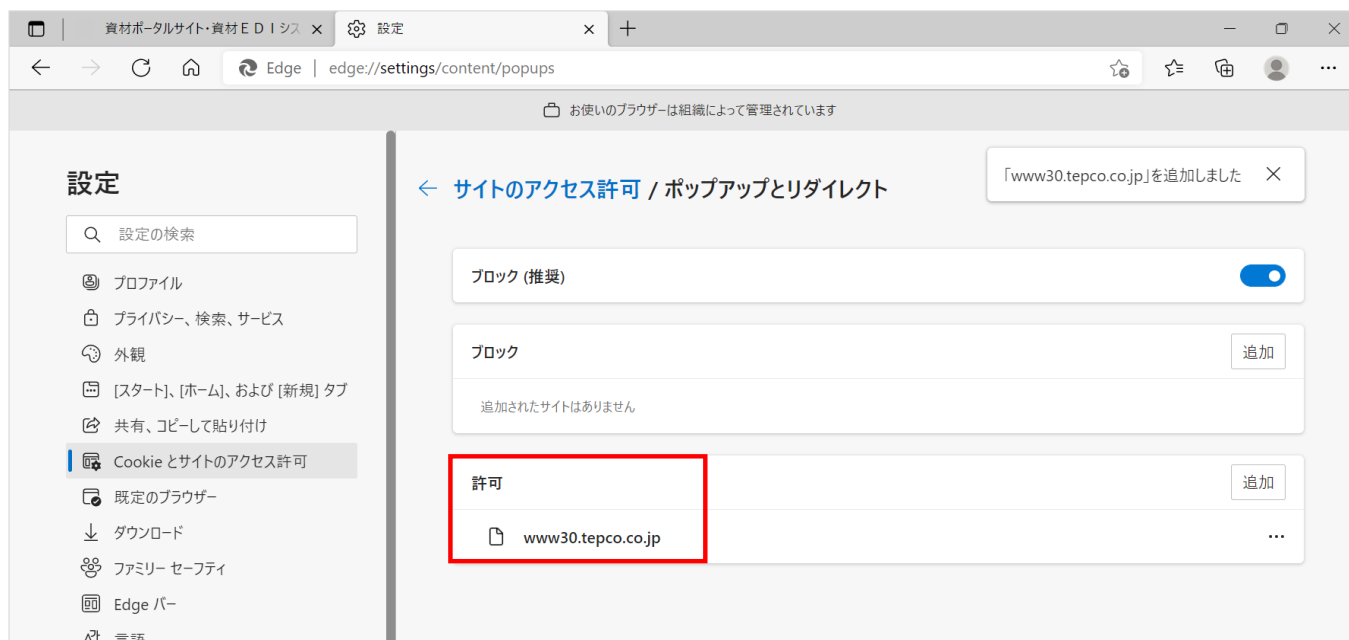
※ 無効になっている場合、設定の必要はありません。



④「サイトの追加」ウィンドウに、「電子取引システム（CH）」のサイトURL「www30.tepcoco.jp」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。



⑤「許可」に、「www30.tepcoco.jp」が表示されていれば設定は完了となります。



2. Cookieの設定について

Microsoft Edgeのデフォルト設定では、Cookieが有効となっています。

Cookieが無効になっている場合、「電子取引システム（CH）」にログインすることができないため、下記の設定を行う必要があります。

① Microsoft Edgeを開き、画面右上の「設定など」ボタンから、「設定」を選択してください。



② 画面左メニューの「Cookieとサイトのアクセス許可」を選択し、「Cookieとサイトデータの管理と削除」をクリックしてください。



- ③ 「Cookieデータの保存と読み取りをサイトに許可する (推奨)」が無効になっている場合は、「許可」の「追加」ボタンをクリックします。
※ 有効になっている場合、設定の必要はありません。



- ④ 「サイトの追加」ウィンドウに、「電子取引システム (CH)」のサイトURL「www30.tepcoco.jp」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。



- ⑤ 「許可」に、「www30.tepcoco.jp」が表示されていれば設定は完了となります。



3. JavaScriptの設定について

Microsoft Edgeのデフォルト設定では、JavaScriptが有効となっています。

JavaScriptが無効になっている場合、「電子取引システム（CH）」の画面が表示されないため、下記の設定を行う必要があります。

① Microsoft Edgeを開き、画面右上の「設定など」ボタンから、「設定」を選択してください。



② 画面左メニューの「Cookieとサイトのアクセス許可」を選択し、「JavaScript」をクリックしてください。



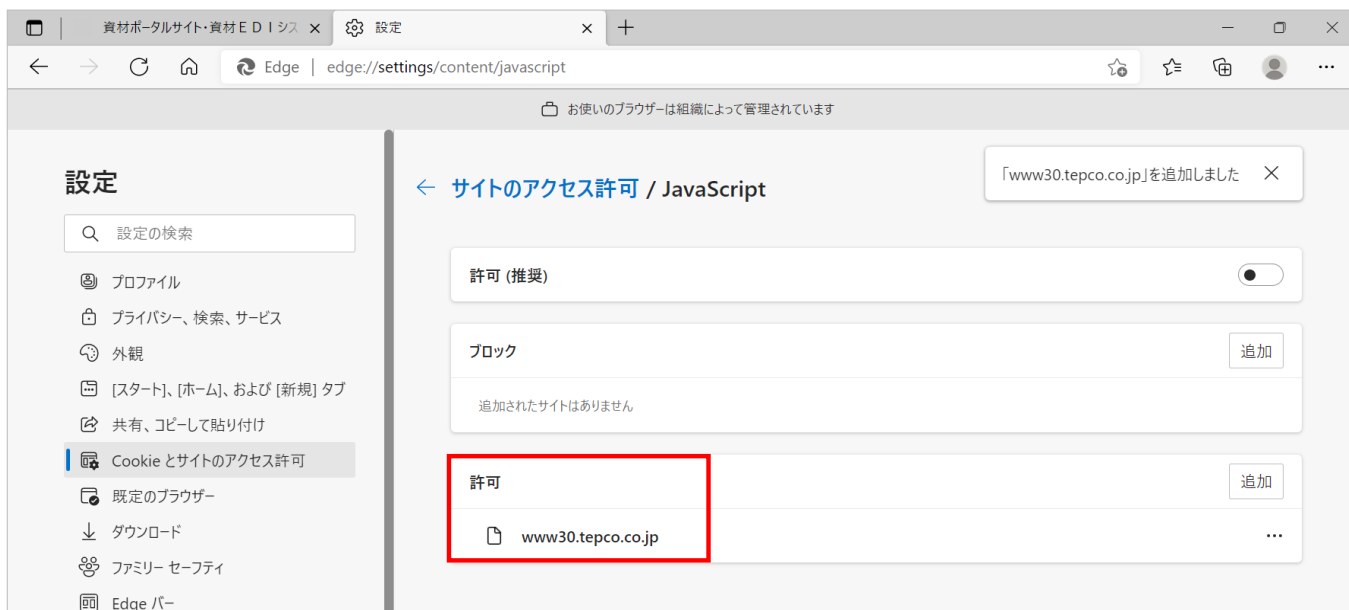
- ③ 「許可（推奨）」が無効になっている場合は、「許可」の「追加」ボタンをクリックします。
※ 有効になっている場合は設定の必要はありません。



- ④ 「サイトの追加」ウィンドウに、「電子取引システム（CH）」のサイトURL「www30.tepco.co.jp」を入力し、「追加」ボタンをクリックしてください。



- ⑤ 「許可」に、「www30.tepco.co.jp」が表示されていれば設定は完了です。

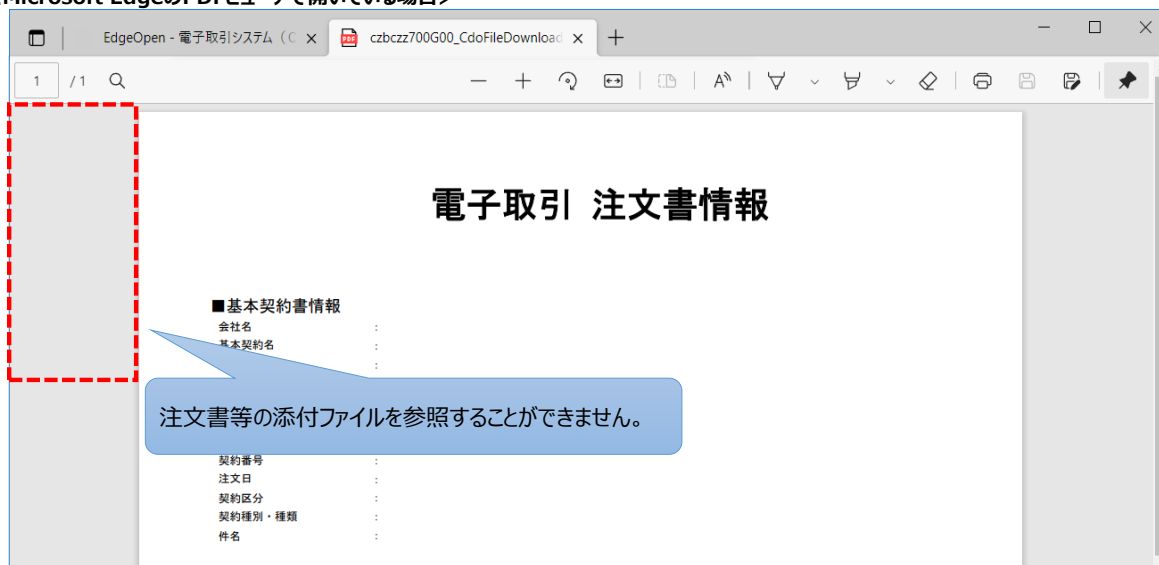


4. PDFの設定・閲覧について

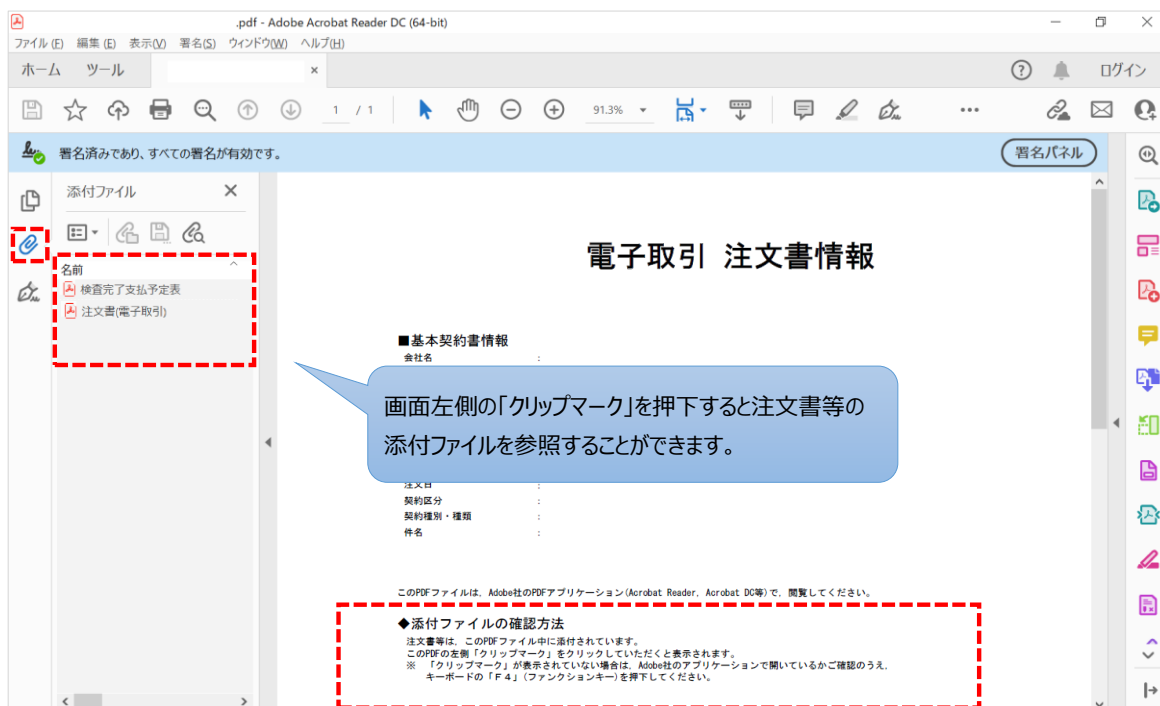
電子取引システム（CH）からダウンロードする注文書等の添付ファイルは、Adobe社のPDFアプリケーション（Acrobat Reader, Acrobat DC等）での閲覧を前提としていますので、Adobe社のPDFアプリケーションのダウンロードをお願いいたします。
また、Microsoft Edgeをご利用の場合、デフォルト設定ではブラウザ内のPDFビューアでファイルが開かれるため、注文書等の添付ファイルを参照することができません。

そのため、PDFファイルをスムーズに確認できるよう、事前に設定変更をしていただくことを推奨いたします。
本手順で、Adobe社のPDFアプリケーションのダウンロード後に必要な設定と、設定ごとの閲覧方法をご確認ください。

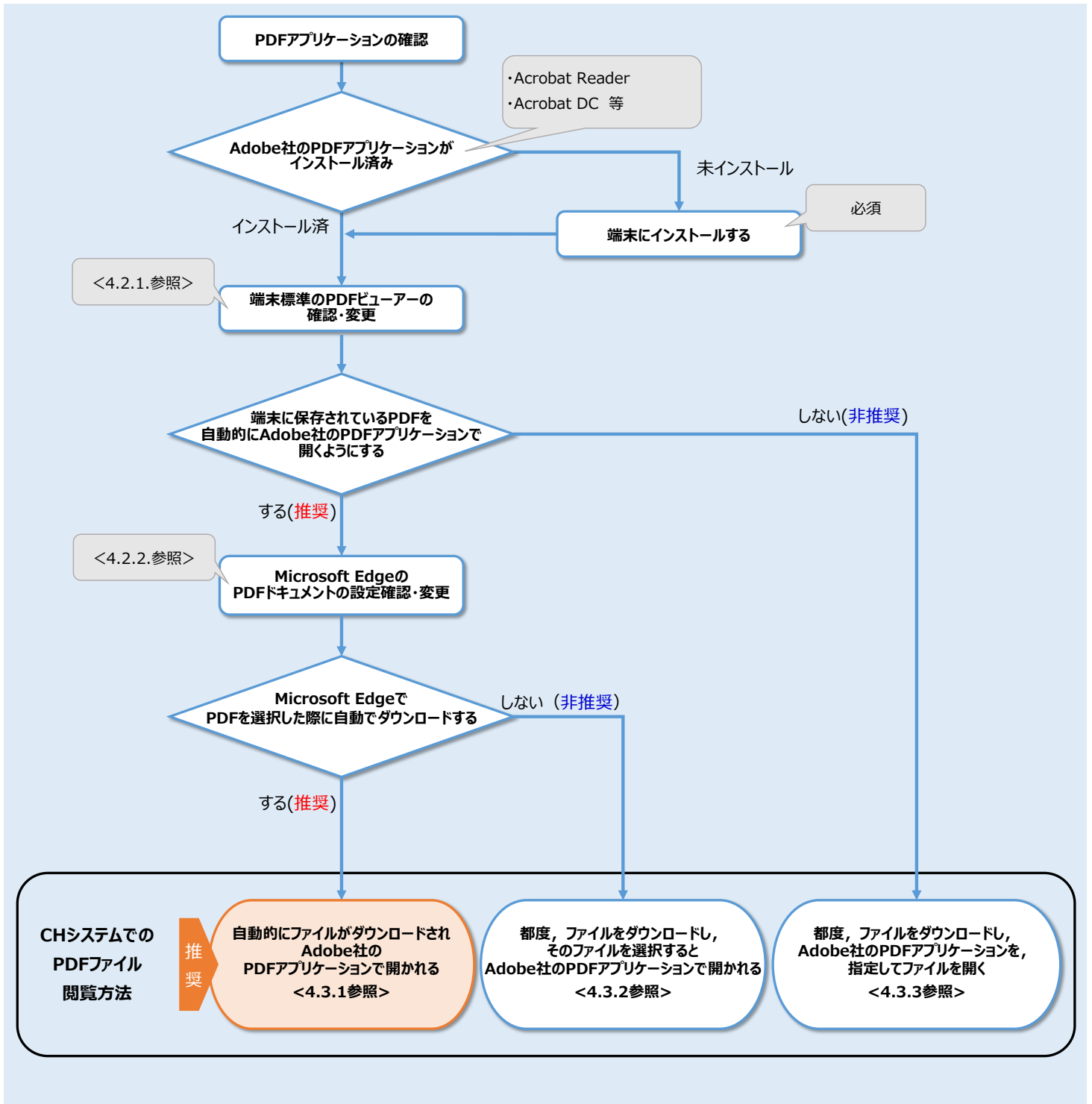
<Microsoft EdgeのPDFビューアで開いている場合>



<Adobe社のPDFアプリケーション（Acrobat Reader, Acrobat DC等）で開いている場合>



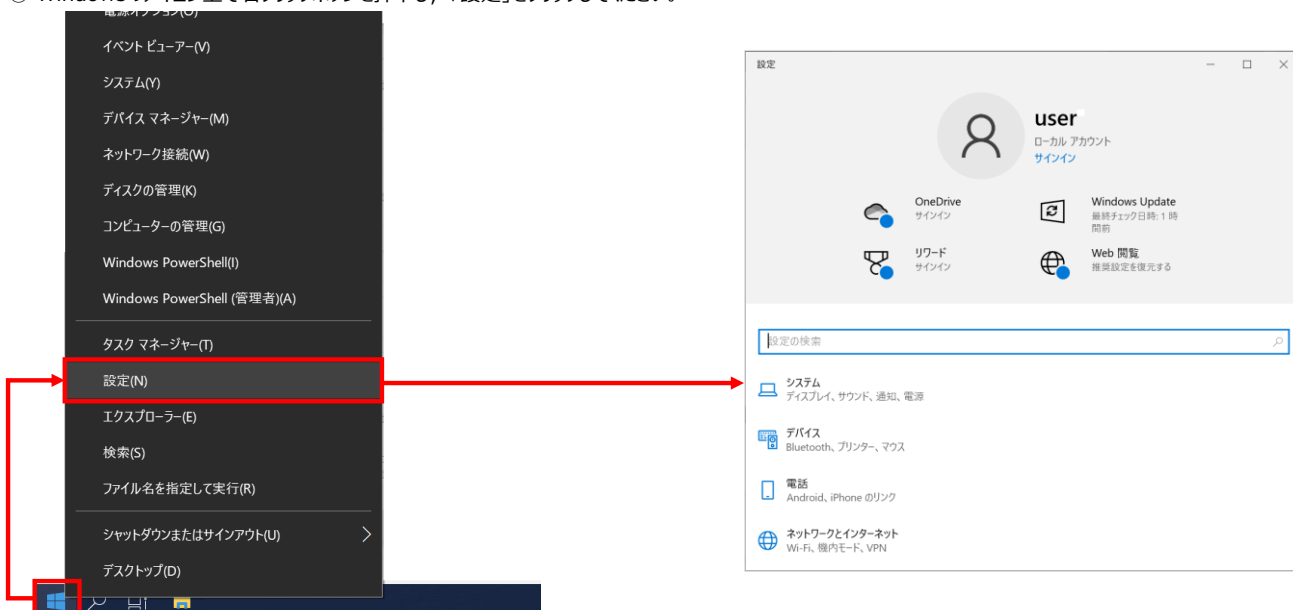
4.1. 設定フロー



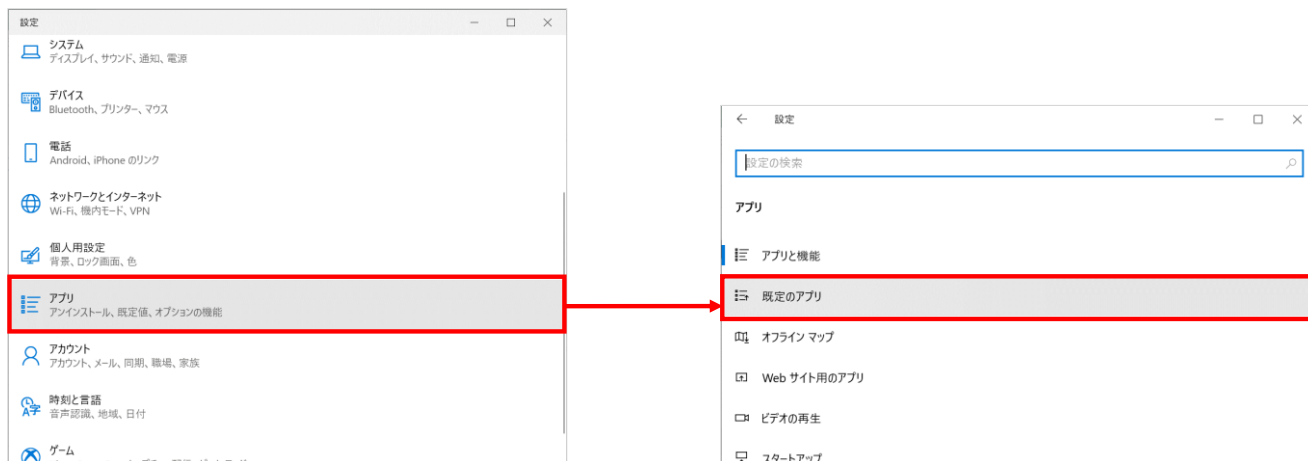
4.2. 標準のPDFビューアーを設定する

4.2.1. 端末上にあるPDFファイルを開覧する際に、自動で使用するアプリケーションの設定

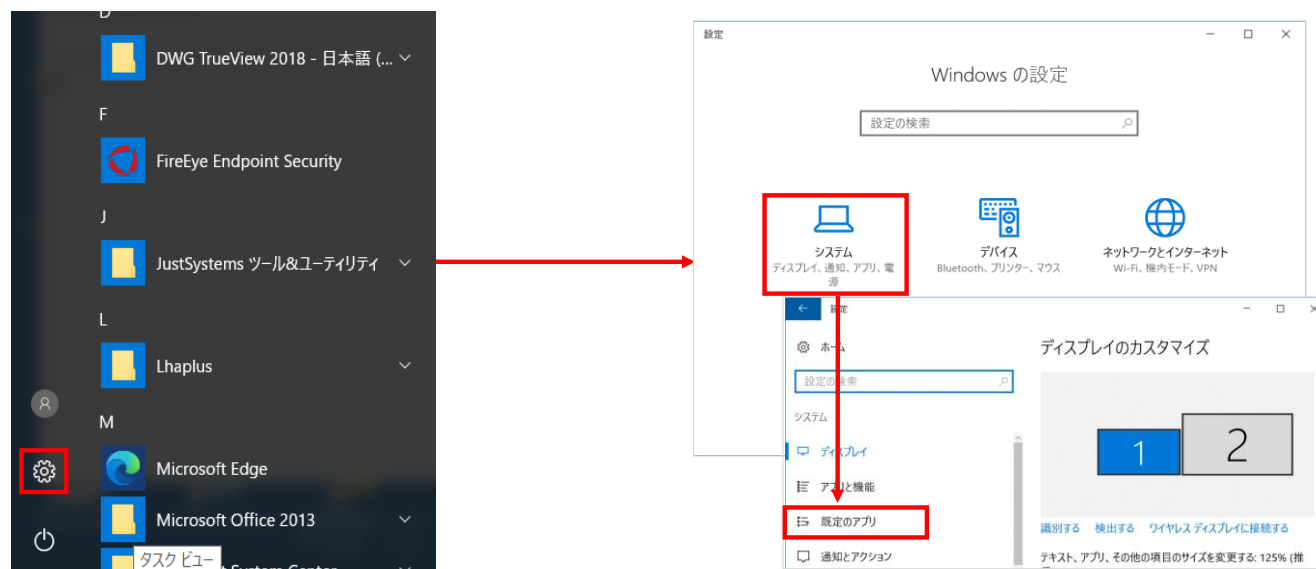
① Windowsのアイコン上で右クリックボタンを押下し、「設定」をクリックしてください。



② 設定ウィンドウ内の「アプリ」→「既定のアプリ」の順にクリックしてください。



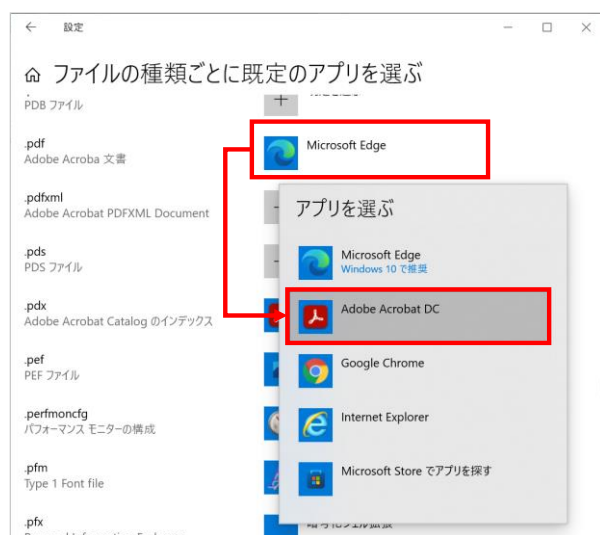
※ 「設定」が表示されない場合は、Windowsのアイコン上で左クリックボタンを押下し、「歯車マーク」をクリックし、設定ウィンドウ内の「システム」→「既定のアプリ」の順にクリックしてください。



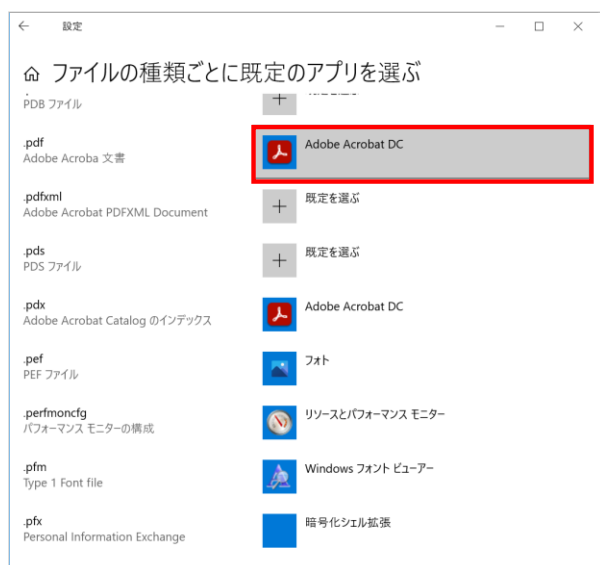
③ 「ファイルの種類ごとに既定のアプリを選ぶ」をクリックしてください。



④ 「.pdf」のアプリに設定されているアイコンをクリックし、「アプリを選ぶ」ウィンドウで、PDFファイルを開く際に自動的に使用されるアプリケーションを選択します。
※ 推奨設定はAdobe社のPDFアプリケーション（Acrobat Reader、Acrobat DC等）です。



⑤ 「.pdf」のアプリの設定内容が、変更されたことを確認します。

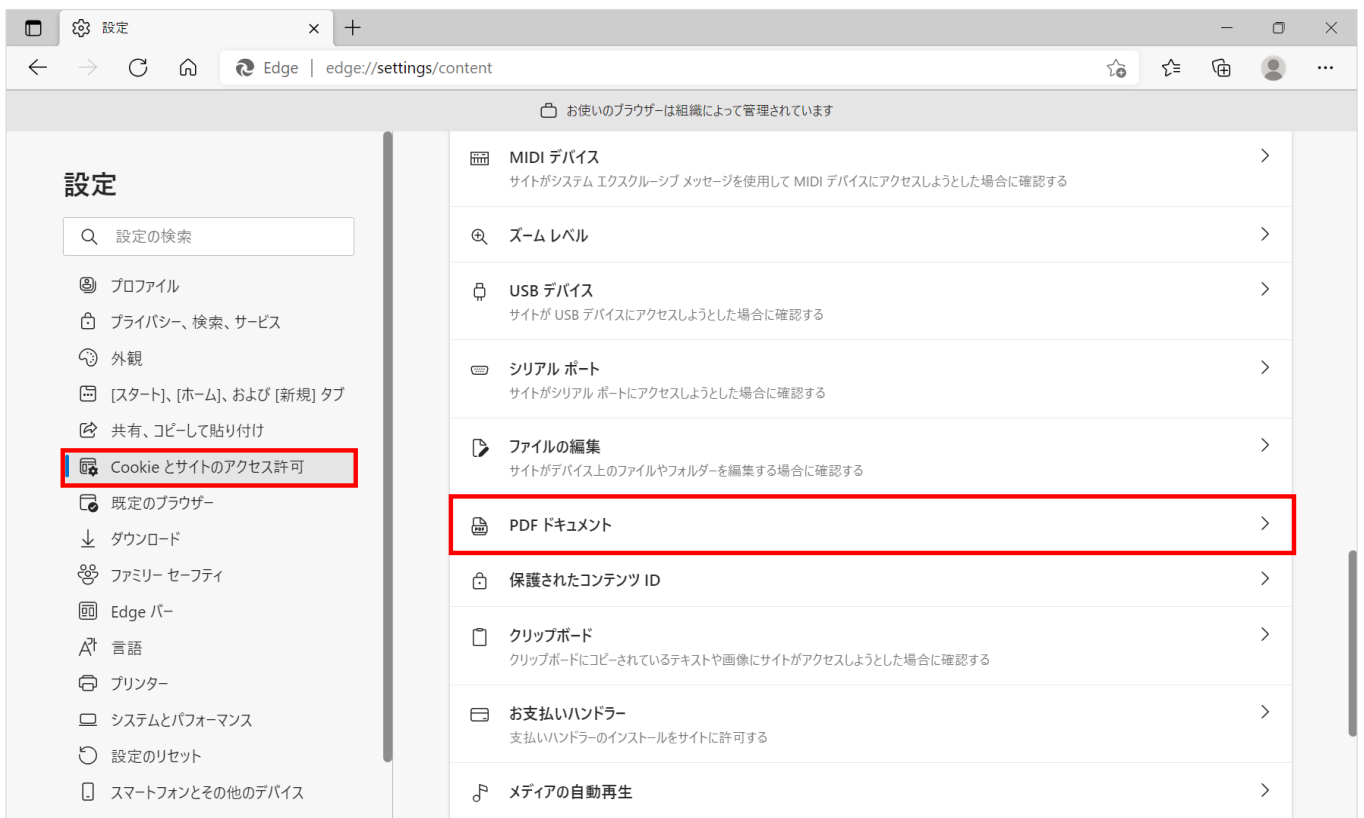


4.2.2. Microsoft EdgeでPDFファイルを開く際のファイルダウンロード設定

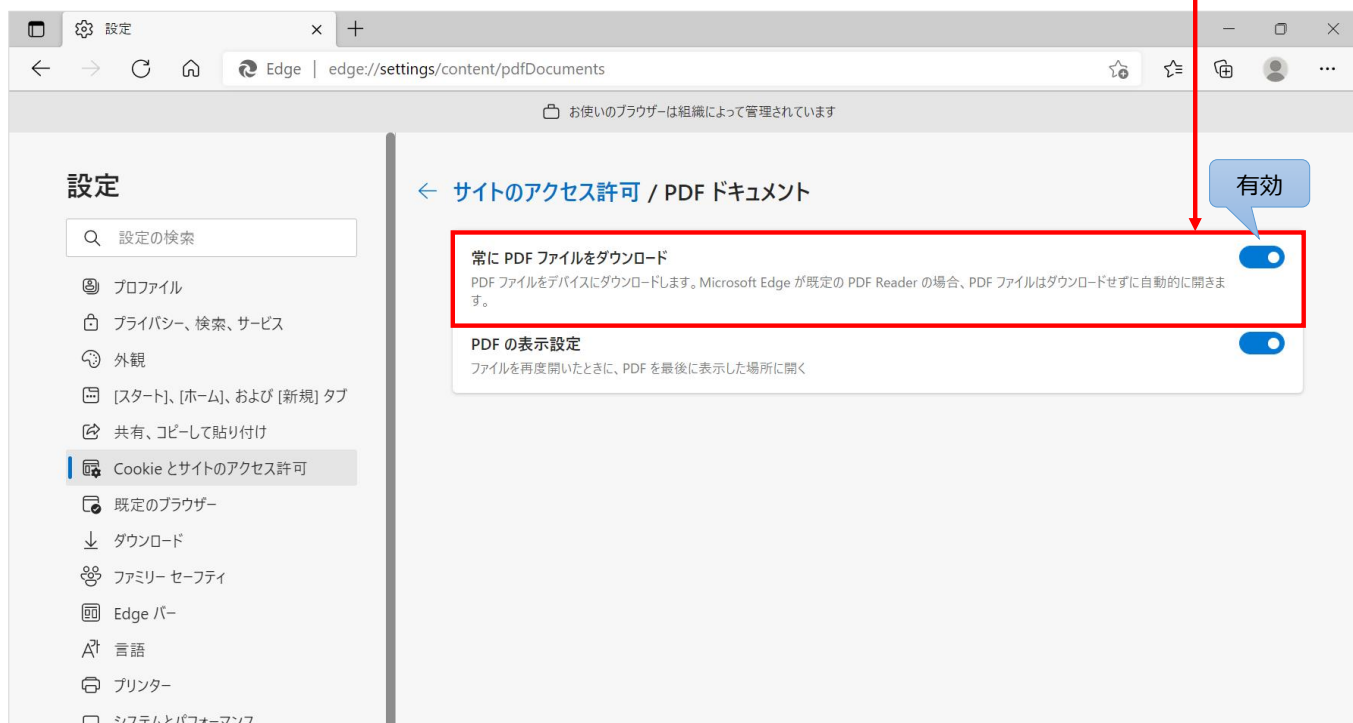
① Microsoft Edgeを開き、画面右上の「設定など」ボタンから、「設定」を選択してください。



② 画面左メニューの「Cookieとサイトのアクセス許可」を選択し、「PDFドキュメント」をクリックしてください。



- ③ 「常にPDFファイルをダウンロード」で、設定内容を確認してください。
※ 推奨設定は有効です。

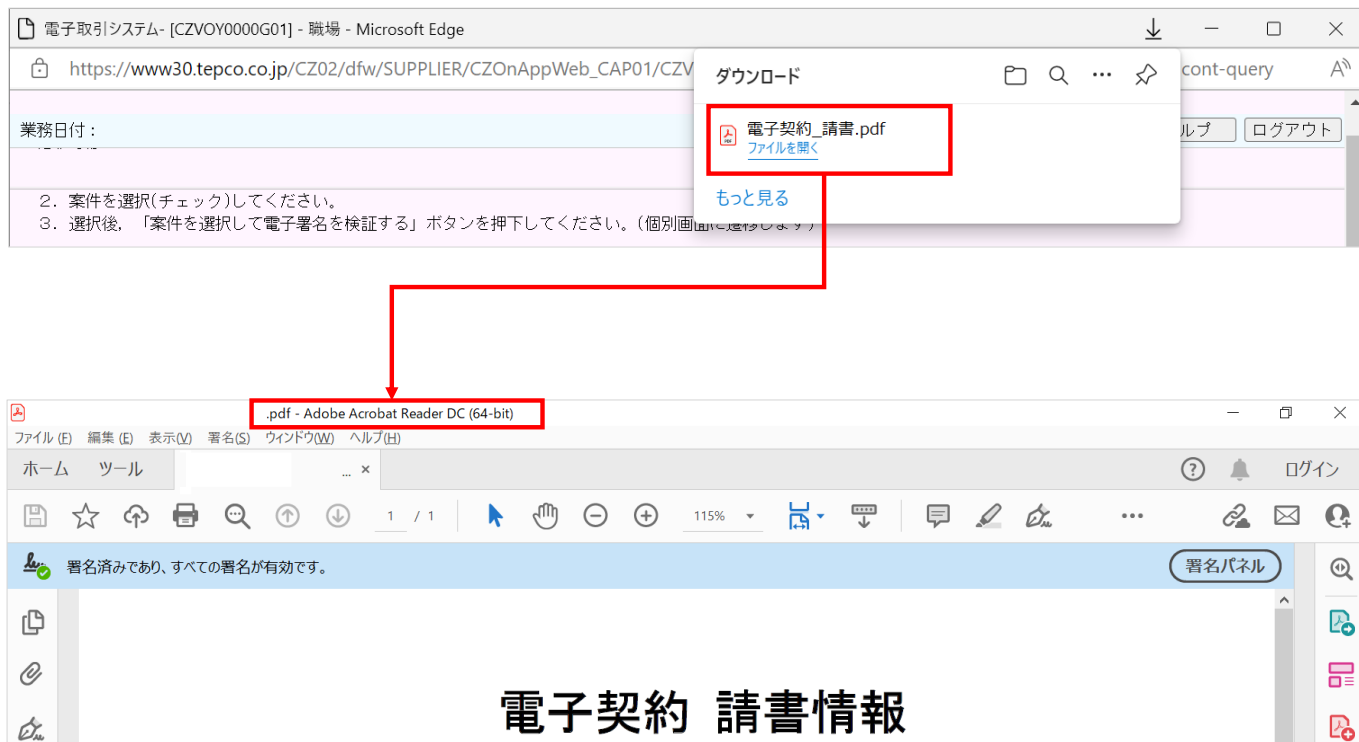


- ④ 設定完了後、Microsoft Edgeのウィンドウをすべて閉じてください。

4.3.「電子取引システム（CH）」のPDFファイルを開覧する

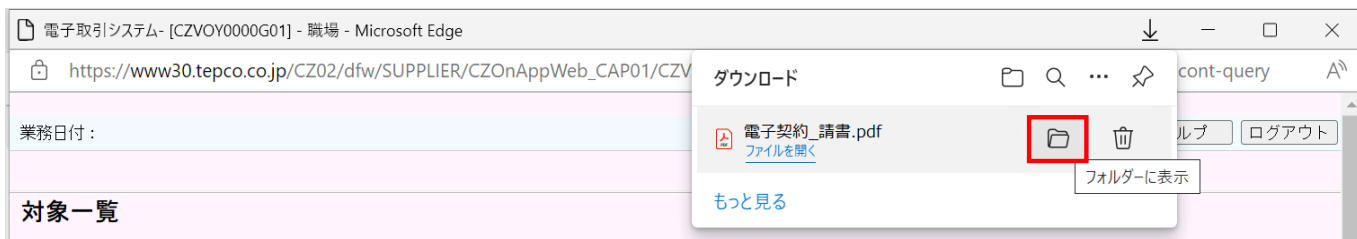
4.3.1. 本手順の推奨設定を全て行っている場合

ダウンロードウィンドウの「ファイルを開く」をクリックすることで、Adobe社のPDFアプリケーションから、PDFファイルの確認が可能です。

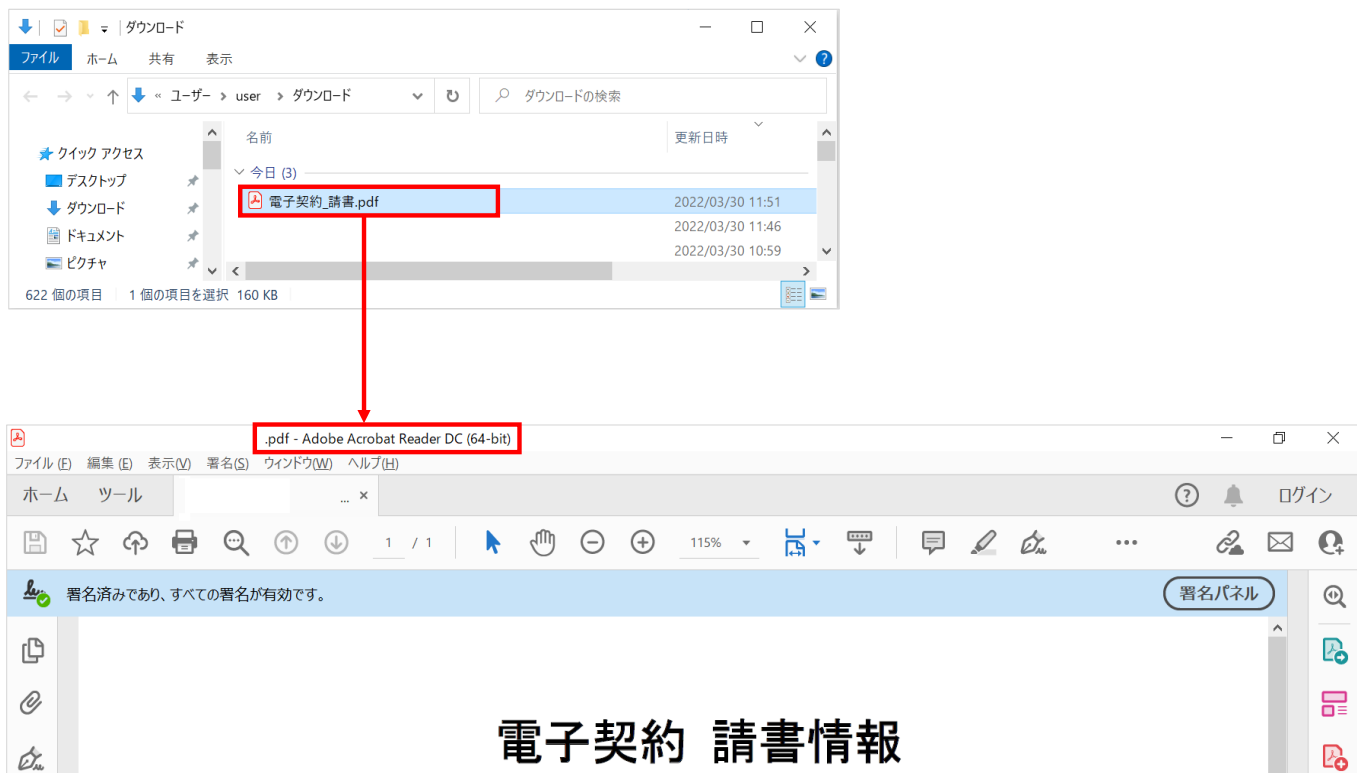


4.3.2. 「4.2.1」のみ推奨設定した場合

① ダウンロードウィンドウの「フォルダーに表示」をクリックし、一度、ファイルをダウンロードします。

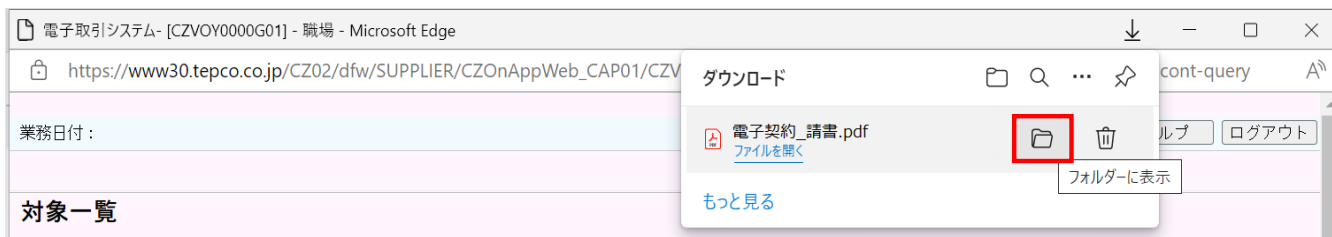


② 開いているフォルダ内で、ダウンロードしたファイルをダブルクリックすることで、Adobe社のPDFアプリケーションから、PDFファイルの確認が可能です。

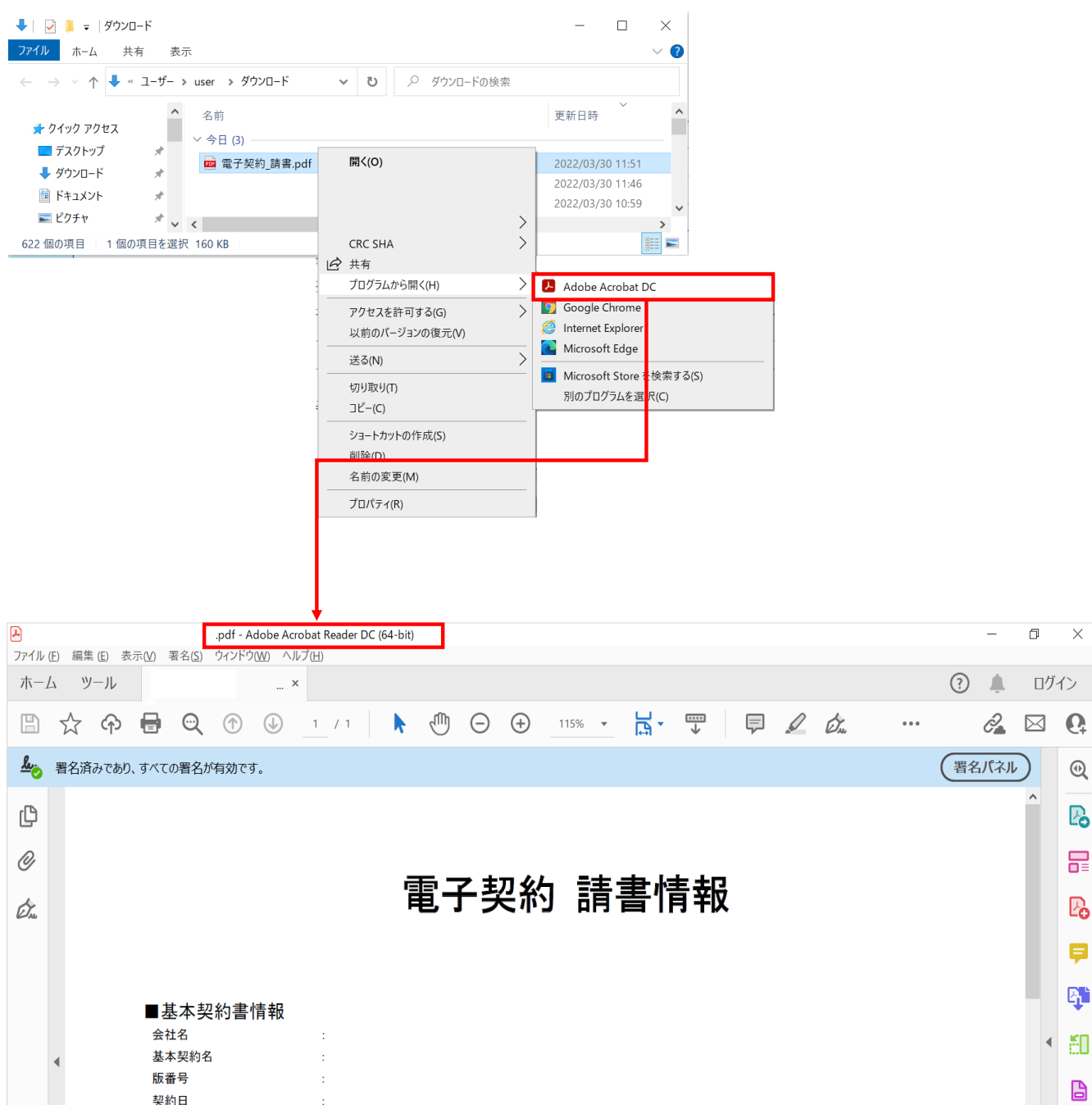


4.3.3. 本手順の推奨設定を行わない場合

① ダウンロードウィンドウの「フォルダーに表示」をクリックし、一度、ファイルをダウンロードします。



② 開いているフォルダ内で、ダウンロードしたファイルを右クリックし、「プログラムから開く」→「Adobe Acrobat DC」の順に選択することで、Adobe社のPDFアプリケーションから、PDFファイルの確認が可能です。



5. キャッシュクリアについて

2022年6月8日（水）のブラウザ切替前に、Microsoft Edgeで、電子取引システム（CH）にログインしたことがある場合、画面が正常に表示されない可能性があるため、下記の事前処理が必要です。

※ ブラウザ切替前に、Microsoft Edgeで、ログインしたことがない場合は、設定不要です。

① Microsoft Edgeを開き、画面右上の「設定など」ボタンから、「設定」を選択してください。



② 画面左メニューの「プライバシー、検索、サービス」を選択し、「今すぐ閲覧データをクリア」で「クリアするデータの選択」をクリックします。



③ 時間の範囲で、「すべての期間」を選択します。

④ 「キャッシュされた画像とファイル」にチェックします。

⑤ 「今すぐクリア」をクリックすると、処理は完了です。

